

# 北茨城市 企業版ふるさと納税寄附募集事業

## ～2050年二酸化炭素排出実質ゼロへの挑戦～



未来の世代へ豊かな自然を繋ぐために。  
北茨城市は、2050年二酸化炭素排出実質ゼロに挑戦します。

1

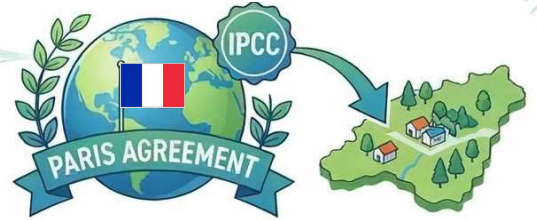
### 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ



気温上昇を1.5°Cに抑え、2050年までの脱炭素化を目指します。

2

### パリ協定とIPCCの目標に準拠



国際的な気候変動対策の指針に基づき、地域から環境保全を推進します。

### 3 地域脱炭素推進協議会



民間企業や学識経験者と連携し、市内の脱炭素に関する取り組みを加速させます。

### 4 自治体新電力の設立



エネルギーの  
地産地消

地域経済活性化

エネルギーの地産地消により、  
脱炭素化と地域経済活性化の  
同時実現を目指します。

### 【担当者メッセージ】

北茨城市には、豊かな森林や美しい海など、素晴らしい自然環境が存在します。しかし、気候変動による影響は私たちの身近な暮らしや地域経済にも少しずつ影を落とし始めています。

この危機を乗り越え、持続可能な街を未来の子どもたちに残すために、北茨城市は「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」を掲げ、自治体新電力の設立によりエネルギーの地産地消、学校等への太陽光発電設備導入を通じた環境教育、森林保全による二酸化炭素吸収機能の向上などに取り組んでいきます。

これらの取組を成功させるためには市民や行政の力だけではなく、民間企業の皆様の持つ知見や技術の提供などの強固な連携が必要であると感じております。

北茨城市がより活力ある街へと生まれ変わるためぜひ皆様のお力をお貸し下さい。

### 寄附金の使途

- ・環境教育と意識の向上
- ・再生可能エネルギーの効率利用
- ・暮らしと事業の省エネ化
- ・気候変動に関する情報の収集